

総長先生による小西先生の「社会福祉士国試対策講座・低所得者に対する支援と生活保護制度」の授業指導を見学させて頂き、誠にありがとうございました。大変勉強になりました。

社会福祉士国家試験過去問解説集をテキストに学生に問題文とポイント、解説を音読してもらう。その後に教員が重要な点に線を引くように指示をし、問題文の間違いを修正させる。そして、その個所を暗記させる。

学生には、各選択肢の解説後と1問終了ごとに暗記する時間を十分に確保してその場でポイントが暗記できるようにする。

社会福祉士国家試験の範囲は非常に広いので、学生が効率的に学習を行えるように教員は的確にポイントを押さえることが重要であると感じました。

事前にテキストをPDFにした際に、最初から重要な点にマークしておくのではなく、授業の進行に合わせてマークすることで、学生と共有しやすくなるのではないかと感じました。学生と情報を共有することで、学生に重要な点が伝わりやすいと思いました。

学生一人ひとりが理解できているか選択肢ごと問題ごとに、学生に問題に関する質問をして、確認していくことで、全員の理解度を高められると思います。

受講学生全員が授業内に、問題内容を理解して暗記ができるように時間配分に配慮することが大切であると感じました。

最後に、確認テストを実施する（確認テストの前には、必ず時間をとって授業内に行った問題の振り返り時間をとるようにする）。受講学生全員が毎回満点を取れるような指導が行えるように、授業技術の向上のために研鑽してまいりたいと思います。

この度は、このような機会を与えていただき、誠にありがとうございました。

今後ともご指導の程よろしく願いいたします。